

2019年度 日本国土開発未来研究財団 学術研究助成金 申請書 (記載例)

一般財団法人 日本国土開発未来研究財団 御中

2019年8月20日

所属機関名 (学校及び学部学科名) (研究機関又は室名)	学校(機関)名 ○○大学大学院 学部名 学科名 研究室名 ××研究室	申請者写真 (4cm×3cm以上) ※画像データ可
所在地	〒107-8466 東京都港区赤坂4-9-9 赤坂MKビル (TEL) 03-3403-3311	
E-mail	jirou.akasaka@maruuniva.co.jp	
申請者氏名	(フリガナ) アカサカ ジロウ 赤坂 次郎 (職名) ○○大学院 教授	(生年月日) 1959年10月11日 (性別) 男性 (年齢) 59歳
最終学歴・学位	□□大学大学院△△研究科修了・工学博士	(現在の専門) 建築構造
自宅住所	〒165-○○○○ 東京都中野区鷺宮〇-〇-〇 (TEL) 090-○○○○-○○○○ (E-mail) jirou.aka@ezweb.ne.jp	

研究題目(内容を具体的に示す題目を記載)

※選考委員に内容が伝わり易い、平易な内容で60字以内におまとめ下さい。

研究者	(フリガナ)氏名	最終学歴・専攻	年齢	所属機関・現職・学位 (学部・学科まで記入)
代表者	赤坂次郎	□□大学大学院△△研究科修了・建築学	59歳	○○大学大学院××専攻・教授・博士(工学)
共同研究者	青山三郎	●●大学大学院■■研究科修了・建築学	35歳	○○大学大学院××研究室・助教・修士(工学)
			歳	
			歳	
氏名	研究歴並びに業績(論文発表、著書、受賞、その他) ※共同研究者含め、全員分をご記入下さい			
	※募集課題に関連した研究や選考委員に与えるインパクトが強いものに絞ってご記入下さい。			

学校長(学部長)又は研究機関長 承認書

日本国土開発未来研究財団 学術研究助成金申請書の内容を承認します。

2019 年 8 月 10 日

学校長 (学部長)
(研究機関長)

印

1. 研究形態

研究形態 (該当する箇所を○で囲む)	個人研究	共同研究 (1 名)	国際共同研究 (名)
		※()内は申請者を除いた人数	※ 外国旅費を得るための申請は本助成対象外

2. 研究期間 ※ 期間は本財団による助成事業着手から最長3年間(最終期限は2020年4月1日着手の2023年3月まで)

全研究期間 (他財源による研究期間含まず)	2019 年 10 月 ~ 2021 年 3 月	期間 1 年 6 ヶ月
--------------------------	--------------------------	----------------

3. 本財団への助成申請額 ※ 最長で2021年度まで、単年度の助成申請額の上限は5百万円

2019年度 助成申請額	2,700,000 円
2020年度 助成申請予定額	1,460,000 円
2021年度 助成申請予定額	円
合計	4,160,000 円

注)単年度毎、毎年助成申請手続きを行うこと

4. 本研究に係る、他財源含む総申請額

(単位:円)

本研究に係る申請額の 他財源含む財源区分	研究期間	本研究に係る総申請額
・本財団への助成申請額(上記3の金額)	2019 年 10 月 ~ 2021 年 3 月	4,160,000 円
・他財源への申請額(助成別に記載、A財団)	2019 年 4 月 ~ 2020 年 3 月	1,500,000 円
・〇〇学術振興機構	2020 年 1 月 ~ 2020 年 12 月	2,000,000 円
	年 月 ~ 年 月	円
	年 月 ~ 年 月	円
	年 月 ~ 年 月	円
合計		7,660,000 円

5. 本財団以外からの助成内訳(前項4記載の他財源を全て記入のこと)

5-1 本研究に際して、既に他の機関に助成金を申請中の場合、当該内容を記載願います。

助成申請先の機関名	研究費等の名称	研究課題 (研究代表者氏名)	前項4の申請額 (単位:円)	前項4の研究期間
〇〇学術振興機構	科学研究費補助金	赤坂次郎	2,000,000 円	2020 年 1 月 ~ 2020 年 12 月
			円	年 月 ~ 年 月

5-2 本研究に際して、既に他の機関から助成を受けている(今後受領の決定済含む)場合、当該内容を記載願います。

助成申請先の機関名	研究費等の名称	研究課題 (研究代表者氏名)	前項4の申請額 (単位:円)	前項4の研究期間
A財団	研究助成金	赤坂次郎	1,500,000 円	2019 年 4 月 ~ 2020 年 3 月
			円	年 月 ~ 年 月

2019年度 申請助成金の使途内訳（記載例）

（単位：円）

使途内訳	数量	単位	単価	所要額
(1) 諸謝金 実験補助員 5人×20日 データ解析 2人×40時間 小計	100 80	人 時間	8,000 5,000	800,000 400,000 1,200,000
(2) 旅費交通費 〇〇の現地調査（〇〇県〇〇市）2名 ※海外不可 〇〇学会発表（〇〇県〇〇市）1名 小計	3 1	回 回	80,000 40,000	240,000 40,000 280,000
(3) 機械器具備品 〇〇用計測機器（〇〇製、製品番号〇〇） 小計	2	台	200,000	400,000 400,000
(4) 消耗品費 〇〇用解析ソフト 〇〇用実験、試験体 事務用備品 小計	2 4 1	本 本 式	100,000 30,000 50,000	200,000 120,000 50,000 370,000
(5) 印刷製本費 論文印刷・掲載料 小計	1	式	100,000	100,000 100,000
(6) 委託費 〇〇調査委託外注代 小計	1	式	200,000	200,000 200,000
(7) 運搬費 現地調査時、実験器具運搬代 小計	3	回	20,000	60,000 60,000
(8) 賃借料 会議室賃借料 5時間×3回 小計	15	時間	2,000	30,000 30,000
(9) 燃料費 〇〇用計測時、燃料代 20ℓ×5回 小計	100	ℓ	100	10,000 10,000
(10) その他雑費 車両レンタル代（〇〇実験、調査時） 小計	2	回	25,000	50,000 50,000
助成申請額 合計				2,700,000

※ 上記以外にも「通信費」「修繕費」「仮設経費」「動力用水光熱費」「保険料」「租税公課」等の費目を用いて、当該費目毎に使途内訳を極力細分化して下さい(所要額が数量×単価とならない場合、計算式の消去可)。

2020年度 申請助成金の使途内訳（記載例）

（単位：円）

使途内訳	数量	単位	単価	所要額
(1) 諸謝金 実験補助員 5人×10日 データ解析 2人×20時間 小計	50 40	人 時間	8,000 5,000	400,000 200,000 600,000
(2) 旅費交通費 〇〇の現地調査（〇〇県〇〇市）2名 ※海外不可 〇〇学会発表（〇〇県〇〇市）1名 小計	2 1	回 回	80,000 40,000	160,000 40,000 200,000
(3) 機械器具備品 〇〇用計測機器（〇〇製、製品番号〇〇） 小計	1	台	200,000	200,000 200,000
(4) 消耗品費 〇〇用実験、試験体 事務用備品 小計	2 1	体 式	30,000 30,000	60,000 30,000 90,000
(5) 印刷製本費 論文印刷・掲載料 小計	1	式	100,000	100,000 100,000
(6) 委託費 〇〇調査委託外注代 小計	1	式	200,000	200,000 200,000
(7) 運搬費 現地調査時、実験器具運搬代 小計	1	回	20,000	20,000 20,000
(8) 賃借料 会議室賃借料 5時間×2回 小計	10	時間	2,000	20,000 20,000
(9) 燃料費 〇〇用計測時、燃料代 20ℓ×2回 小計	40	ℓ	125	5,000 5,000
(10) その他雑費 車両レンタル代（〇〇実験、調査時） 小計	1	回	25,000	25,000 25,000
助成申請額 合計				1,460,000

※ 上記以外にも「通信費」「修繕費」「仮設経費」「動力用水光熱費」「保険料」「租税公課」等の費目を用いて、当該費目毎に使途内訳を極力細分化して下さい（所要額が数量×単価とならない場合、計算式の消去可）。